

無鉛

カラーウレタン塗膜防水材（ローラー用）

フロン#11ローラー用

F★★★★

●改修

ウレタン塗膜防水材及びトップコートの塗替えには、フロンプライマーUS、塗替えプライマーエコを使用して下さい。※その他の塗替えについては、当社にご相談下さい。

トップコート塗り替え目安	
スーパートップ遮熱	8~10年
エコトップ遮熱	6~8年
エコトップ	5~7年
弾性トップ14	4~6年
遮熱シートトップ100/200	4~6年
シートトップ#100/#200	3~5年

●コンクリート・モルタル下地の確認と調整

●下地の乾燥

①コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響により防水層のフクレ、硬化不良、また、アルカリの影響により密着不良が発生する恐れがあります。したがって、含水率が高周波水分計ケツ社製HI-520・HI-520-2で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。5%以下でも気温が急上昇の時は湿度の突き上げがあるので注意して下さい。

②コンクリート・モルタル打設後の養生期間(目安)

夏期:3週間以上 冬期:4週間以上

③降雨直後で下地が全面的に水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。

④部分的にしめっている場合は、バーナー等でその部分を乾燥させて下さい。火気を使用しますので溶剤系塗料を同時に取り扱うことは避けて下さい。

●不陸調整

①凸部や突起物はサンダーで削り、平らにして下さい。
②不陸・凹みなど下地の凹凸がはげしい場合はフロン無機防水で平滑にして下さい。
③ルーフトレンの位置にも注意し、水溜りが絶対にできないようにして下さい。

●モルタルの浮き

①浮きの程度が激しい場合には、浮いている部分をはたき強固な下地面を出し、新たにモルタルを打設して下さい。(必ず打継用接着剤を使用)浮きの程度が小さい場合はエポキシ系注入剤を注入して下さい。

●清掃(レイタンス、脆弱部、砂、ゴミ、ホコリ等)

①レイタンスや表面が脆い部分はサンダー、ケレン棒、金ブラシ等で除去し、丈夫な下地を出して下さい。

●勾配

①下地の勾配は1/50~1/100にして下さい。

●金属物との取り合い

①貫通パイプ、ルーフトレン、手すり金具等の金属廻りは塗料、サビ等をケレンし、モルタルとの取り合い部をUカットしてプライマー塗布、乾燥後、フロンシーリングを充填して下さい。特にドレン廻りはガラスクロスを使用し補強して下さい。

●目地処理

①目地は既存の充填材を除去し、プライマー塗布、乾燥後、バックアップ材またはボンドプレーカーを挿入、フロンシーリングにて処理し、ガラスクロスを使用し補強して下さい。

●出入隅

①入隅は通りよく直角にして下さい。
②出隅は鋭角を避け、通りよく45度で5mm程度に面取りして下さい。

●施工上のご注意

①フロン#11ローラー用の可使用時間、硬化時間は、施工時の温度に大きく影響されます。最適温度は、15℃~25℃です。5℃以下になりますと硬化が極端に遅くなります。30℃以上になりますと、反応が急激に進み、発泡、塗り継ぎむら等施工不良を起こすことがありますので、温度には充分注意して下さい。
*5℃以下での施工は避けて下さい。

②フロン#11ローラー用は、水分と反応硬化しますので、湿度、雨、汗等にも充分に注意して下さい。

③溶剤希釈は、基本的には行わないで下さい。冬期に、粘度が高くなり、希釈する場合は、トップ14シンナーを使用し、添加量はA液・B液合計量の2%(重量比)を限度とします。過剰なシンナー希釈や、トップ14シンナー以外の希釈剤使用は硬化や塗膜物性の低下等を起こしますので避けて下さい。

④プライマー塗布後、次工程までの間隔があいたり雨に打たれた場合は、プライマーを再塗装して下さい。

⑤動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時及び施工後の換気を充分に行ってください。

⑥塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時は、産業廃棄物として処理して下さい。

●取り扱い上のご注意

①フロン#11ローラー用は湿気、水分と反応硬化します。開缶したものは速やかに使用して下さい。

②施工時は、換気に充分注意し、有機ガス用防毒マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して下さい。

③材料が付着した場合は、速やかに洗い落として下さい。万一目に入った場合は、多量の水でよく洗い、痛みの取れない場合は医師の診察を受けて下さい。

④材料は冷暗所に保管し、火気に充分注意して下さい。また、施工現場での保管は、雨等が当たらないようにし、外部の野積は避けて下さい。

⑤施工後はよく手を洗い、充分にうがいをして下さい。

●ご使用时・維持管理上のご注意

この防水層の機能と美観を保つため、以下に注意して下さい。

①トップコートは、降雨や歩行等により3~7年で徐々に磨耗します。防水層の機能を維持するため、3~7年毎に塗り替えを行って下さい。(有償)

※塗り替え目安参照

②保護塗料が薄くなった、ひび割れ等が生じた場合は管理会社等にご相談の上補修して下さい。(有償)

③防水層の洗浄には家庭用の中性洗剤を使用して下さい。酸、塩素系の洗剤は防水層に損傷を与える恐れがあります。

④防水層の清掃は柔らかい布や雑巾を使用し、充分に乾燥させて下さい。金属ブラシや金属タワシを使用しますと傷がついたり、損傷する恐れがあります。

⑤排水口や排水溝、ドレン廻りのゴミ、泥は定期的に点検、除去し、水溜りのないようにして下さい。

⑥防水層の表面が水などで濡れている場合は滑りやすいのでご注意ください。

⑦ハイヒールやスパイクシューズ等、防水層を損傷する恐れのある履物で歩行しないで下さい。

⑧防水層の上で火気のご使用はお止め下さい。タバコの吸殻の投げ捨てや花火、溶接作業などはしないで下さい。

⑨防水層の上でゴルフや一輪車等の練習はお止め下さい。クラブや車輪等で防水層を傷つけることがあります。

⑩防水層の上で重量物を引きずったり、落としたりしないで下さい。

⑪防水層の上に椅子やテーブルを置く場合は、足にゴムキャップをかぶせる等して、防水層を保護して下さい。また、物置等の重量物を置かないで下さい。

⑫防水層の上に植木鉢、プランターを置かれる場合は直接置かず、台等を使用し、下部の風通しを良くして下さい。

引火性あり	警告	有害性あり
	1.引火性の液体である。 2.健康に有害な物質を含有している。 3.皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。 4.蒸気を吸入すると人により喘息様症状を起こすことがある。	
業務用	<注意事項>1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますから、取り扱いについては、 容器に表示された注意事項を守って下さい。 2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。 (呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります) ※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPIにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。	

●お問い合わせは・・・

東日本塗料株式会社



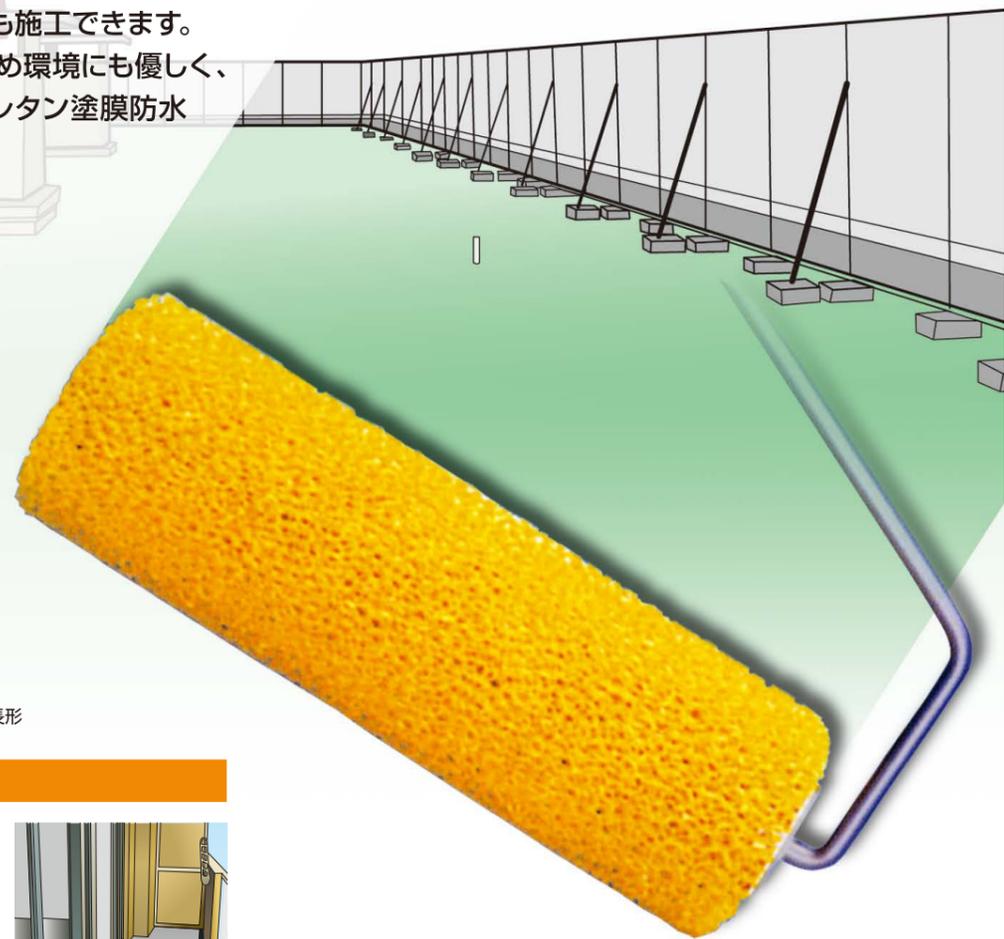
本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063

無鉛

カラーウレタン塗膜防水材 (ローラー用)

フローン#11ローラー用

フローン#11ローラー用はJIS A 6021建築用塗膜防水材に準拠する防水性能を持ち、建築物の長寿命化に貢献します。また、ローラーで効率的に施工可能で作業負担が少なく、コテになじみがなくても施工できます。更にF★★★★に適合しているため環境にも優しく、「人」「環境」「建物」に配慮したウレタン塗膜防水材です。



JIS A 6021

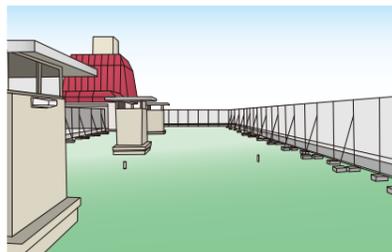


日塗検

JPO306002

建築用塗膜防水材 屋根用ウレタンゴム系高伸長形

用途



① 屋上

② ベランダ

製品仕様

	容量			配合比		標準使用量 (kg/m ²)	塗装面積 (2.6kg/m ² の場合)	可使時間		上塗可能時間 (23℃)	歩行可能時間		乾燥時間(23℃)		外観		硬化物密度 JIS比量計:23℃ 1.3
	A液	B液	セット	A液	B液			10℃	23℃		硬化	完全硬化	A液	B液			
フローン#11 ローラー用	8kg	8kg	16kg	1	1	2.6kg (2回塗り)	6m ²	40分	40分	24~48 時間	48時間 以上	24時間 以上	24時間 以上	7日間	透明 粘稠液	着色 粘稠液	

※試験結果は、弊社における試験に基づくもので保証値ではありません。

常備色 (5色)



A-1/マスカットグリーン

A-2/エメラルドグリーン

A-3/フレッシュグリーン

A-4/フォックスグレー

A-5/サンドベージュ

※この見本色は印刷によるもので現物と異なります。

標準工法

※トップコートにフローンブラッチップを添加する場合、弾性トップ14は5%、スーパートップ遮熱は3%添加して下さい。
 ※プライマーは、フローンプライマーHにかえてフローンプライマーU2でも使用可能です。(詳しくはパンフレットをご参照下さい)
 ※トップコートはスーパートップ遮熱にかえて弾性トップ14でも使用可能です。(詳しくはパンフレットをご参照下さい)

工法名	工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	上塗可能時間 (23℃)	備考
RW-3.0CHZ-J工法 軽歩行用	1	フローンプライマーH	0.15	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合し、電動攪拌機で充分攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布する。
	2	フローンプライマーH フローンパウダー	0.15 0.15	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で混合、電動攪拌機で攪拌したプライマーHを1に対しフローンパウダーを1の割合で混合、電動攪拌機で充分攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布する。
	3	フローン#11ローラー用	0.5	直後	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合し、電動攪拌機で充分攪拌後、砂骨材ローラーにて塗布する。
	4	ガラスクロス	-	24~48時間	-
	5	フローン#11ローラー用	1.8	24~48時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合し、電動攪拌機で充分攪拌後、砂骨材ローラーにて塗布する。
	6	フローン#11ローラー用	1.6	24~48時間	
	7	スーパートップ遮熱 トップ14シンナー	0.2 0.02~0.04	-	A液:B液=1:2(重量比)の割合で計量、トップ14シンナーにて10~20%希釈、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布する。
RW-2.0HZ工法 ベランダ、バルコニー・庇	1	フローンプライマーH	0.15	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合し、電動攪拌機で充分攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布する。
	2	フローンプライマーH フローンパウダー	0.15 0.15	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で混合、電動攪拌機で攪拌したプライマーHを1に対しフローンパウダーを1の割合で混合、電動攪拌機で充分攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布する。
	3	フローン#11ローラー用	1.0	24~48時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合し、電動攪拌機で充分攪拌後、砂骨材ローラーにて塗布する。
	4	フローン#11ローラー用	1.6	24~48時間	
	5	スーパートップ遮熱 トップ14シンナー	0.2 0.02~0.04	-	A液:B液=1:2(重量比)の割合で計量、トップ14シンナーにて10~20%希釈、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布する。

関連製品・副資材

■下塗り材

品名	容量			配合比	標準使用量 (kg/m ²)	上塗可能時間 (23℃)	備考
	A液	B液	セット				
フローンプライマーH	15kg	15kg	30kg	A液:B液=1:1	0.15kg/m ² ×2回塗り	2~24時間	新規コンクリート・モルタル面用
	6kg	6kg	12kg				
	3kg	3kg	6kg				
	1kg	1kg	2kg				
フローンプライマーU2	16kg 4kg			1液・無希釈	0.15kg/m ² ×2回塗り	3~24時間	新規コンクリート・モルタル面用
フローンプライマーUS	15kg 5kg			1液・無希釈	0.15kg/m ² ×1回塗り	3~24時間	塗り重ね用
塗替えプライマーエコ	1kg	10kg	11kg	1:10・無希釈	0.15kg/m ² ×1回塗り	4~24時間	水性・塗り重ね用
	0.3kg	3kg	3.3kg				

■トップコート

品名	容量			配合比	標準使用量 (kg/m ²)	乾燥時間(23℃) (歩行可能時間)	備考
	A液	B液	セット				
スーパートップ遮熱	5kg 2kg	10kg 4kg	15kg 6kg	A液:B液=1:2	0.2kg/m ² ×1回塗り	12時間以上	超耐候性 遮熱トップコート
エコトップ遮熱	1.5kg 0.5kg	10.5kg 3.5kg	12kg 4kg	A液:B液=1:7	0.12kg/m ² ×2回塗り	12時間以上	水性・超耐候性 遮熱トップコート
	1.5kg 0.5kg	10.5kg 3.5kg	12kg 4kg				
弾性トップ14	3kg 1kg	12kg 4kg	15kg 5kg	A液:B液=1:4	0.2kg/m ² ×1回塗り	12時間以上	保護・美装用 トップコート
遮熱シートトップ100	16kg 3kg			1液	0.1~0.15kg/m ² ×2回塗り	12時間以上	水性・遮熱トップコート 保護・美装用
	18kg 3kg						
遮熱シートトップ200	16kg 3kg			1液(骨材入り)	0.2~0.3kg/m ² ×2回塗り	12時間以上	水性・遮熱トップコート 保護・美装用
	18kg 3kg						
シートトップ#100	16kg 3kg			1液	0.1~0.15kg/m ² ×2回塗り	12時間以上	水性 保護・美装用
シートトップ#200	18kg 3kg			1液(骨材入り)	0.2~0.3kg/m ² ×2回塗り	12時間以上	水性 保護・美装用
シートトップ#100シルバー	15kg 3kg			1液	0.1~0.15kg/m ² ×2回塗り	-	水性 保護・非歩行用
	15kg 3kg						

■副資材

品名	容量	備考
フローンシーリング	320ml カートリッジ 10本入り	ウレタンシーリング材 色/ホワイト・グレー
ガラスクロス	1m×100m	ウレタン防水工事用補強クロス
目地用クロス	0.1m×100m	ウレタン防水工事用補強クロス
フローンブラッチップ	2kg	プラスチック骨材 細目
フローンブラッチップL	2kg	プラスチック骨材 粗目(※ローラーネット使用)
フローンパウダー	15kg	プライマー混練用
	5kg	

■トップコート色相

常備色・6色/指定色

クールグレー

(L値:80.0相当、FN-80相当)

*クールグレーは遮熱トップコート(スーパートップ遮熱、エコトップ遮熱、遮熱シートトップ100)のみ常備しております。

*シートトップ#100シルバーはシルバー色のみ
 *スーパートップ遮熱、エコトップ遮熱、遮熱シートトップの指定色は、納期に時間がかかります。